

第1部 野党は臨時国会にどう向き合うのか

安倍政権の強硬な政治姿勢はとどまるところを知らない。反対の民意を顧みず「粛々と」進められる辺野古新基地建設。臨時国会で大きな論争を生み出している入管法改正。さらには、虎視眈々と狙う改憲発議—そのような政治状況の中で、野党は政権にどう対峙していくのかを問う。

第2部 野党と市民で参院選をどう闘うのか

来年夏に迫った参院選。改憲勢力に 2/3 の議席をとらせないために、あるいはそれ以上の野党勢力の躍進のためには何が必要か。野党の政策的な一致点を探るとともに、市民と野党の協力体制のさらなる深化に向けて何が求められているのかを模索する。

登壇者

【主催者挨拶】

広渡清吾（安全保障関連法に反対する学者の会）

【登壇者】

福山哲郎（立憲民主党 幹事長）

平野博文（国民民主党 幹事長）

小池晃（日本共産党 書記局長）

吉川元（社会民主党 幹事長）

森裕子（自由党 幹事長）

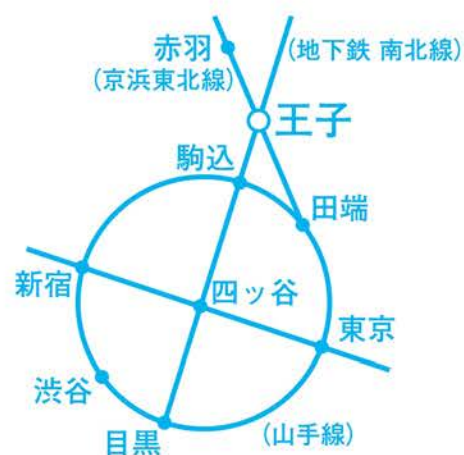
大串博志（無所属の会 幹事長）

（予定）

【コーディネーター】

山口二郎（立憲デモクラシーの会）

他



北とぴあ・さくらホール

東京メトロ南北線 王子駅 5 番出口直結

JR 京浜東北線 王子駅 北口徒歩 2 分

都電荒川線 王子駅前 徒歩 5 分

場所

市
市民連合

とは？

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合、通称「市民連合」は、安保関連法の廃止と立憲主義の回復、そして個人の尊厳を擁護する政治の実現を目指す市民のプラットフォームです。

私たちは、2019 年夏の参院選に向けて、野党と市民の協力体制をアップグレードするために、イベントや街頭宣伝などの活動を行っています。あなたの声が、あなたの参加が、安倍政権にかわる新しい選択肢となる、これからの政治をつくります。気になった方は、ぜひ WEB や SNS をチェックしてみてください。

WEB

<http://shiminrengo.com/>



twitter

@shiminrengo



facebook

<https://ja-jp.facebook.com/shiminrengo/>

